

2021年10月20日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFLみらいパートナーズ株式会社
株式会社ウエストホールディングス
株式会社ウエストエネルギーソリューション
株式会社ウエストグリーンパワー

オフサイト型 PPA モデルに関する契約締結および発電事業の協働展開について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（代表取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）の全額出資子会社、SMFLみらいパートナーズ株式会社（代表取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFLみらいパートナーズ」）は、株式会社ウエストホールディングス（代表取締役社長：江頭 栄一郎、以下「ウエストHD」）の全額出資子会社、株式会社ウエストエネルギーソリューション（代表取締役社長：江頭 栄一郎、以下「ウエストES」）および株式会社ウエストグリーンパワー（代表取締役社長：中村 公俊、以下「ウエストGP」）とオフサイト型 PPA モデル*による太陽光発電および電力供給に関する契約を締結し、協働で発電事業を展開していきます。

今般の取り組みでは、ウエストESが発電所の土地確保・所有、発電事業における各種許認可の取得、発電所の設計・施工および発電所の保守管理業務を行います。SMFLみらいパートナーズは、発電設備を所有し、発電事業を行うとともに発電した電力の全量をウエストGPに売却します。ウエストGPは、購入した電力を一般電気事業者を介して需要家に供給します。発電場所は、全国（一部地域を除く）の耕作放棄地や空き地などの遊休地を対象としており、順次事業用地を確保するとともに太陽光発電設備を設置し、発電所の運転を開始していきます。

第1弾として、2021年11月より数カ所の発電施設で発電事業を開始します。今後、徐々に対象を拡大し、当初1年で発電容量100MW、プロジェクト全体では、2年間に1,000~2,000カ所、発電容量200MW、年間予想発電量200百万kWh（一般家庭約46,000世帯分の年間電力消費量に相当）の事業規模となる計画です。

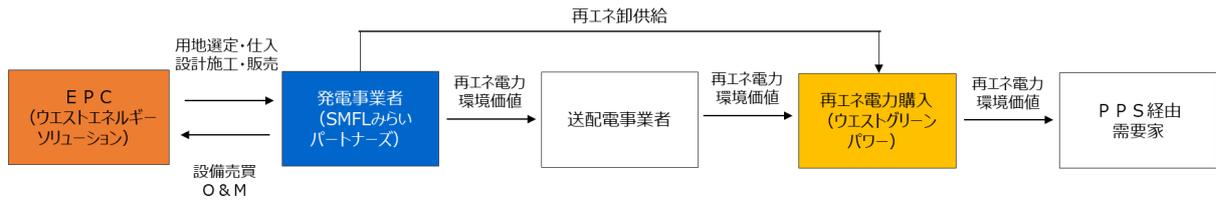
SMFLみらいパートナーズは、オンサイト発電をはじめとするエネルギーサービスやクリーン電力小売の代理店業など新たな事業を展開しています。また、SMFLは、再生可能エネルギーや省エネルギー機器の設備投資にリースをはじめさまざまなファイナンスサービスを提供しています。これからもSMFLグループは、SDGs経営を成長戦略と位置付け、脱炭素・循環型社会の実現、地域社会の持続的な発展に貢献していきます。

ウエストホールディングスは、自治体、金融機関、大学、民間企業とカーボンニュートラルビジョンを共有し、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの普及、電気の地産地消を可能と

する蓄電池の導入を推進しております。ウエストグループは、これからも社会全体の CO2 排出量削減に貢献してまいります。

※オフサイト型 PPA (Power Purchase Agreement) モデル：発電事業者が第三者の敷地に太陽光発電設備を設置し、発電された電力を需要家に供給するサービス

《スキーム図》



《発電所イメージ》



以上

【本件に関するお問合せ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFLみらいパートナーズ株式会社
株式会社ウエストホールディングス

広報 I R 部 五十嵐 TEL 03-5219-6334
企画部 竹之内 TEL 03-6695-8274
戦略本部 荒木 TEL 03-5358-5757

*ウエストES、ウエストGPについては、ウエストホールディングスにお問合せください。